



王南通信

令和4年8月9日 第23号

HPアドレス <http://ounansho.sakura.ne.jp/>



ハナミズキ、いつかこんな花がさくといいわ。

ハナミズキ

「おはようございます。校長先生、これ……。」

ある朝、太子学舎の校門で校長先生は一人の女の子から手紙をもらいました。

「ありがとう。後で読むね。」

よく手紙をくれたり、折り紙で花を作ってくれたりする女の子です。校長先生はとてもあたたかい気持ちになりました。その後も、校長先生は登校してくる人たちとあいさつをしていました。すると、また別の女の子が、

「校長先生、前にみんなで植えた木、元気がなくなって心配やねん。」

と話しかけてきました。

「えっ。みんなで植えたハナミズキやね。元気がないんか……。後で見に行ってみるね。ありがとう。」

王寺南義務教育学校では、6月に1年生から9年生までの全員が集まって、これからみんなですてきな学校をつかっていこうとちかい合いました。そのとき、これからのみんなをずっと見守ってもらおうとハナミズキの木を植えたのでした。太子学舎と畠田学舎の両方に、ピンクと赤のハナミズキがそれぞれ植えられています。太子学舎のハナミズキが元気がないと聞いて、校長先生はとても心配になりました。



みんなとあいさつをした後、校長先生はさっそく運動場のハナミズキを見に行くことにしました。その前に、朝に女の子からもらった手紙を読みました。すると手紙には、みんなで植えたハナミズキがかれそうになっているので守ってほしいという願いが書いてあったのです。

「ごめんね。気づいていなかった……。」

同じ朝に二人から心配していることを聞いた校長先生は、心からもうしわけなく思いました。あわててハナミズキを見に行ってみると、たしかに元気がありません。まわりの土はしめっていて水不足というわけでもなさそうですが、元気がなく下を向いている葉のところどころが白くなっていました。(何かの病気かもしれない……) そう思った校長先生は職員室に戻って、先生たちに話しました。一人の

先生がすぐにインターネットで調べ、ウドンコ病ではないかと教えてくれました。ウドンコ病はハナミズキなどがかかりやすい病気で、日当たりや風通しが悪いとかかりやすいようです。そういえば、運動場の植えた場所は少し日当たりがよくない気がします。ハナミズキのことを心配している子どもたちの顔を思いうかべながら、校長先生は校務員の西口さんや先生方といっしょうけんめい話し合いました。このままの場所ではきっとよくならないうとみんなで考え、日当たりのよい場所に植えかえることにしました。苗を買ったお店にも校長先生は電話をしてみました。お店の方もとても心配して、薬の使い方などを親切に教えていただきました。

校長先生は、ハナミズキのことを心配して教えてくれた二人の女の子に、「教えてくれてありがとう。植えかえて守っていくから安心してね。」と伝えました。

太子学舎の校門を入ってすぐの植え込みのところにハナミズキは植えかえられました。西口さんが水をやったり薬を使ったりしてくれています。今ではずいぶん葉は元気になってきました。

校長先生は、いつもハナミズキを見るたび、ハナミズキを見ている太子学舎のみんなの顔を思いうかべます。太陽の光にたかられたハナミズキの葉たちは、かがやくようなすてきな笑顔をかかっていると校長先生は思いました。



太子学舎の人みなさんへ

- 校長先生や西口さん、先生方、お店の人たちがいっしょうけんめいハナミズキを守ろうとしたのは、どんな気持ちからでしょうか。
- 身近な動物や植物など、生き物を大切にしたいと思ったことはありますか。

畠田学舎のみなさんへ

- 校長先生や西口さん、先生方、お店の人たちがいっしょうけんめい守ろうとしたのは、ハナミズキだけだろうか。
- 王寺南義務教育学校にとって、ハナミズキはどんなものなのだろうか。

教材やワークシートは、学校のホームページに掲載しています。ワークシートは職員室にも置いておきますね。よかったら夏休みに読んで、ワークシートに考えを書いてみてください。他の学舎の人への問いかけを考えてくれてもかまいませんよ(^-^)
教材やワークシートはこちらから。 <http://ounansho.sakura.ne.jp/doutoku>